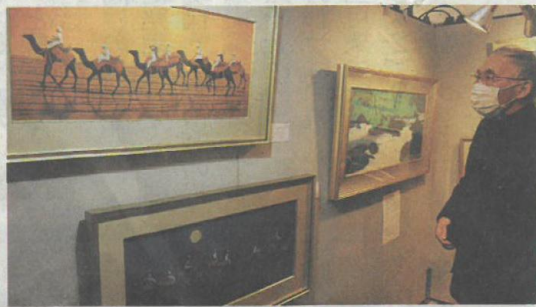




平山郁夫さんの 版画、複製画紹介

飛騨高山美術館

日本画家の平山郁夫さん
(一九三〇～二〇〇九年)
の作品の版画や複製画を紹
介する作品展が二十日、高



平山郁夫さんの作品が並
ぶ会場＝高山市上岡本町
一の飛騨高山美術館で

山市上岡本町一の飛騨高山
美術館で始まった。二十三
日まで。入場無料。

平山さんは十五歳の時に
広島県で被爆し、平和への
祈りをテーマに創作活動を
続けてきた。会場には、シ
ルクロードを舞台にした
「パルミラ遺跡を行く」な
ど、二十九歳から七十九歳
までに描いた約四十点が並
んでいる。

絵画展を企画する「ほる
ぶエーアンドアイ」(大阪
府)が主催。同社の原野論
喜夫さん(みきは「作品を通
して平山さんの平和への願
いを感じてもらえたら」と
話していた。

展示の収益の一部は、日
本ユネスコ協会連盟の東日
本大震災子ども支援募金な
どに寄付される。

(加藤佑紀乃)

平山郁夫氏の 傑作版画展示

飛騨高山美術館

シルクロードや仏教をテ
ーマにした作品で知られる
日本画家の平山郁夫氏(1
930～2009年)の版
画展が、高山市上岡本町の
飛騨高山美術館で開かれて
いる。入場無料。23日まで。

全国でチャリティー絵画
展を開く「ほるぶエーアン
ドアイ」(大阪府)が主催。

シルクロードなどをテーマ
にした作品が並ぶ平山郁夫
版画展＝高山市上岡本町、
飛騨高山美術館



会場には、仏教伝来シリ
ーズ初期の傑作「入涅槃幻
想」や、朝や夜の砂漠をラ
クダの列が進む「パルミラ
遺跡を行く」など、版画と
巧芸画計45点が並ぶ。

また、東山魁夷の日本画
や清水寺(京都府)の森清
範貫主の書など30点も展示
している。作品は販売もし
ており、収益の一部は、昨
年の台風19号被災地の障害
者支援や、東日本大震災の
子ども支援チャリティーに
充てる。

(大成朋広)